備前市事務事業評価シート

（平成24年度事業）

事業の概要

事業開始年度	S46年～	根拠法令・例規等	備前市ふるさと雇用再生特別基金事業実施要領
総合計画 大項目 基本目標	04 もてなしの心とたくましさのあるまちづくり	問合先 担当課（室）	商工観光課
総合計画 中項目 基本施策	02 起業と創造が支えるまちづくり	問合先 職・氏名	商工労政係長　松井由美
総合計画 小項目 施策	02 商業	問合先 電話	0869－64－1832
事務事業名	04 資金・就労支援事業	このシート作成に要した時間	4.0 時間

Plan

事業の目的

対象（誰・何に対して）	市内中小企業、離職者
目的（何のために）	中小企業の離職者に対する支援を行うことで、離職者の生活支援を行う。
事業の意図する成果（どのような状態にしたいのか）	市内中小企業、離職者に対する生活の安定の一助として。

Do

事業の実績

細事業名	事業の説明	優先度
就労支援・緊急雇用対策事業	和気職業安定所より、毎週送付される求人情報について、市内７カ所に設置を行っている。 労働基準監督署等からの情報についても、随時HPへの掲載を行っている。	○

目的を達成するため実施した事業

事業費等		単位	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績
決算額 事業費	直接事業費	千円	14,011	14,011	0
決算額 事業費	必要人員 人件費	千円	0.05人 532	0.02人 186	0.01人 104
決算額 事業費	事業費計	千円	14,543	14,197	104
決算額 財源	国県支出金	千円			
決算額 財源	受益者負担	千円			
決算額 財源	繰入金	千円			
決算額 財源	市債	千円			
決算額 財源	その他（　）	千円			
決算額 財源	一般財源	千円	14,543	14,197	104
受益者負担比率		%	－	－	－

結果指標名		単位	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績
結果指標	和気職安からの情報提供先	説明	毎週1回和気職業安定所からの求人情報を市内で設置している数		
結果指標	結果指標量	カ所	5	7	8
結果指標	対前年比	%	－	140.0%	114.3%
結果指標	活動コスト	円	14,543,000	14,197,000	104,000
結果指標	単位当たりコスト	円	2,908,600	2,028,143	13,000

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性を評価

事業の成果

成果指標名	年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度目標値
和気職業安定所からの情報提供設置箇所数	目標値（A）	3	5	7	8
	実績値（B）	5	7	8	到達目標値
	達成率（B/A）	166.67%	140.00%	114.29%	

成果指標設定の考え方・式や説明

和気職業安定所からの情報提供設置箇所数

Check

事務事業の評価

該当する項目を□から■へ　＜ ■ ←「コピー」して「貼り付け」してください＞

妥当性の評価（市の関与の妥当性・必要性／市民ニーズ）

- □ 市が実施するよう法令で義務づけられている
- □ 法令で義務づけられてないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす
- □ 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない
- □ 事業の内容が一部の受益者に偏っている
- □ 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている
- ■ 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である
- □ 事業開始当初の目的から変化してきている
- □ 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている
- □ 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある
- □ 市民・団体等から要望・要請が強い

妥当性評価（A 高い／B やや高い／C 普通／D やや低い／E 低い）：**C**

効率性の評価（コスト手段）

- ■ 単位当たりコストは前年度と比較して改善している
- □ 実施方法（派遣・委託含）を見直すことでコストを下げる余地がある
- □ 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある
- □ コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい
- □ 受益者負担率は適正である
- □ 受益者負担率を見直す余地がある
- □ サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない
- □ 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある
- □ 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている

効率性評価（A 高い／B やや高い／C 普通／D やや低い／E 低い）：**C**

有効性の評価（目的達成度／市民参画度）

- □ 成果指標の設定は適切である
- ■ 成果指標の到達目標値は達成できそうである
- □ 成果指標達成率は前年度と比較して向上している
- □ 成果指標達成率は80%未満となっている
- □ 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない
- □ 法定事務 ・ 内部管理事務　であり成果は求めにくい
- □ 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している
- □ 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している

有効性評価（A 高い／B やや高い／C 普通／D やや低い／E 低い）：**C**

進行年度（H25年度）の改革改善内容

状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
		○					

説明：リーマンショック以降、雇用状況は徐々に改善してきているが、毎週1回和気職業安定所からの求職情報は、職を求める方には有益な情報となり得るので、備前市役所ホール等に設置していたが、より多くの方への情報提供を行うために、設置してくれる場所について引き続きお願いをしていく。
H21～H23まで、緊急雇用対策を実施していたおかやまふるさと雇用再生特別基金事業は終了した。

総合評価

職を求める方への有益な情報源となっており、場所によっては次週の情報が届く前に無くなってしまっているところもあり、求職情報の提供は有益である。
情報を手に入れる機会を増やすためにも、設置場所は増やしていただきたい。

総合評価（A 高い／B やや高い／C 普通／D やや低い／E 低い）：**C**

Action

平成26年度の方向性・取組目標

方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
		○					

取組目標：求職情報を身近に手に入れられる環境を整備することで、就職の機会を増やしていくことは、市民にとっても有益であるので、設置場所の増設は続けていきたい。